

2023年8月24日

Very long-term clinical outcome after sirolimus-eluting stent implantation for more than 10 years

シロリムス溶出性ステントによる経皮的冠動脈形成術後の長期予後に関する検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、シロリムス溶出性ステントという冠動脈ステントについて、その後の予後を調べています。本研究では、この冠動脈ステント留置を受けた患者さんの長期予後を明らかにすることを目的とし、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2002年1月から、2005年10月までの間に、冠動脈疾患であると診断され、初回のシロリムス溶出性ステントによる経皮的冠動脈形成術を受けた患者さん

◆研究に使用される情報◆

性別、年齢、身長、体重、それまでに罹患されたご病気や処方薬、心エコーデータ、血液検査データ、カテーテル治療の内容(病変の性状、ステント数、ステント留置長) 15年間のなんらかのイベント(転帰、心筋梗塞、標的病変の再血行再建)

◆情報の研究利用開始日◆

2023年9月5日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録の記録を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
純過期内科 研究責任者 西浦直紀

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)
(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明